# プロジェクトPRシート(暫定版)

資料 1

グループ/メンバー

居場所+ツーリズム

大淵、大倉、斉藤、小井戸、塩沢、田谷、川崎、恒川 :リーダー

公表するシートには記載しません

### タイトル

# (仮称)みなみ野フェスタ

ねらい

○地域の資源を知ってもらう。

- ○みんなの交流の場をつくる。
  - ・駅近くの駐車場(候補:のま小児科さん)などを使った、マルシェなどのにぎわいイ ベントを開催。
  - ・これをメイン会場に、地域の名所などをめぐるスタンプラリーを同時開催。散策する うちに、みなみ野の資源を知る機会・場になる。
  - ・お店や企業、いろいろなまちづくり団体、住民の方々の参加してもらって開催。

イメージ

メイン会場

候補:のま小児科小駐車場

<にぎわいイベント例>

- ・マルシェ
- ・ワークショップ
- ・癒し体験
- ・室内プログラミング体験

みなみ野名所 ( スタンプ替わりに 写真撮影

すてきな景品付き お店や企業と タイアップ!

消防士(団)による 救急救命教室

立ち寄ったところで 子供遊び

訪れた先でも イベントを開催

PR

○まちづくり団体をはじめ、地域のお店や企業の方々は、ぜひ協力をお願いします。 〇一緒にイベントづくりをチャレンジしましょう。

### プロジェクトPRシート・暫定版

### グループ/メンバー

居場所+ツーリズム

大淵、大倉、斉藤、小井戸、塩沢、田谷、川崎、恒川

公表するシートには記載しません

:リーダー

### <参考>日常的な居場所づくりついての意見

ワークの中では、「日常的な居場所づくり」についても意見がたくさん出されていました。 主だった意見は次の通りです。

#### ○ 活場所 "とは何か

- ・居場所は具体的な建物ではなく、みんなが集まる場所が居場所である。
- ・10人が集まるところや100人集まるところがあって良い。
- ・誰かがいる居場所という意味もあると思う。
- ・料金がかかっても良いと思う。
- ・いつでも行っていいんだよ、というところが日常的な居場 所だと思う。
- ・つながる場所も良いと思う。
- ・必ずしもつながらなくても良いと思う。その人が居心地が よく、充実した時間を過ごせれば良い。
- ・ 活場所 "というよりも、誰もが心を癒せる 場所 "だと良い。
- ・孤立しないよう、外に出るような施策やそのきっかけになる場所があると良い。

#### ○居場所づくりのターゲット

- ・高齢者は診療所に集まるが、子供たちは集まらない。また、 中高年の男性はアクロスモールの居酒屋に集まる。ター ゲットを決めたほうが良い。
- ・ターゲットは全員である。
- ・時間帯によって利用する人が変わっても良い。何かの施設、 病院、などと固定することもなく、今日はお祭り、今日は 図書館でイベント、のような展開でも良いのではないか。
- ・ターゲットや目的、人数を絞る必要はないと思う。誰でも 集まれる場所を作りましょう、というタイトルがつけられ ると良い。

#### ○居場所づくりにどのような場が必要か

- ・お年寄りや子供たちも集まれるような施設が駅前にあると 良い。
- ・新しい施設を作るのではなく、既存の施設を活かすと良い。
- ・のま小児科は休診日は小児科の施設使えるところもあると 思う。
- ・学校も使えると良い。
- ・学校は安全性の面やセキュリティ面で簡単には使えない。
- ・会場が決まらないと何も決まらない、では何も決まらない。 先にやることを決めることの方が重要。

#### ○取組内容について

- ・地域で活動している人たちにどんな人たちがいるのかピックアップする。
- ・この人がこういうことをやっています、という紹介がある と良いと思う。
- ・放課後子ども教室や日中の居場所づくり、サロンなど、お 互いの活動を知らない。
- ・みなみ野にどのような場所をあるのか、どんな人がいるのか、こんなことをしたい人はここにいくと良い、というようなことを紹介してはどうか。
- ・みなみ野サロンでは、元お茶の先生などもいて、参加者の 特技を活かせる機会になっている。
- ・年齢別で集まれる子ども食堂のようなイメージのところが あると良い。サロンのイメージを変えて居場所にできると 良い。

## プロジェクトPRシート・暫定版

グループ/メンバー

情報発信

荒井、大山、 野牧

公表するシートには記載しません

:リーダー

### タイトル

# みなみ野を8()倍楽しむ方法づくり

# ねらい

- ○発掘・発信、活用を含めた、地域情報のコーディネート。
- ○既存の行事・活動、人財などのコラボレーションの促進による、さらなる地域の魅力創出。
  - ・地域内・外のすでにある行事や活動団体・人財などの情報を発掘・発信するだけでなく、上手な活用をコーディネート。
  - ・情報発掘・発信のための調査ほか、イベント等と連携など、具体の活動の場面での実 践的な情報コーディネートにチャレンジ。
  - ・地域情報が、活動・人財のさまざまなコラボレーションを生み出し、みなみ野の未来 は末広がり、魅力はもう無限大。

### イメージ

### 地域情報

- 〇行事
- 〇活動団体(地域内外)
- ○人財(地域内外)など

### 発掘・発信

- ○調査
- ○イベント実践 (団体タイアップ、不特 定多数団体参加型)
- 〇人財求人

### 活用の場面

- ○まちのイメージづくり
- 〇広がるイベント
- ○継承・循環

P R

○地域カルテに登場する行事・団体・人財などがつながって、 みんなで、風を生み出そう。